

思いやりの医療を考える会

<http://www.omoiyari-ful.org>

第11回勉強会



日時：2011年3月13日（日）

10:00～16:00（9:30開場）

参加費：2000円【定員100名になり次第締切】

軽い運動ができる服装でご参加下さい

（昼食と飲み物は各自でご用意下さい）

朝の受付時に、500円のお弁当の注文を受付けます

会場：広島国際会議場 地下1階 会議運営事務室 広島市中区中島町1番5号
（平和記念公園内）

『笑顔は人を幸せにする』

～ユーモアコミュニケーションのすすめ～

☆ ワークショップ（1dayレッスン）「自分と遊び、自分を笑う」

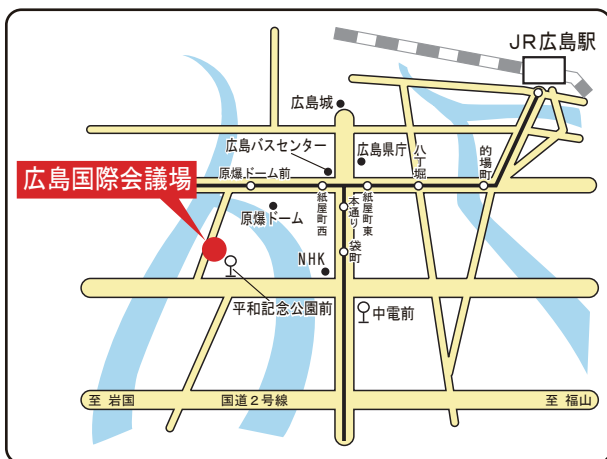
☆ ユーモアセンスを磨いて豊かな人間関係を築こう！



案内人（講師） 塚原 成幸氏（道化師&臨床道化師）

シアター道芸主宰、特定非営利活動法人 日本クリニックラウン協会事務局長

【会場までのアクセス】



【申し込み方法】*ホームページからも申込み可
事務局のFAXまたはe-mailでお申し込み下さい

主催「思いやりの医療を考える会」代表 岡原 仁志

〒738-0512 広島市佐伯区湯来町白砂24-2

e-mail: omoiyari@omoiyari-ful.org

FAX: 0829-86-1578 携帯: 090-4690-8710

【協力団体】（五十音順）

NPO法人 [がん患者支援ネットワークひろしま](#) / [しまね思いやり塾](#)

[生と死を考える会・広島](#) / [乳腺疾患患者の会「のぞみの会」](#)

[広島・ホスピスケアをすすめる会](#) / [びんご・生と死を考える会](#)

【JR広島駅より】

タクシー（所要時間：約15分）

路線バス（所要時間：約20分）

・南口バスのりばA-3 ホームより、広島バス24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ

市内電車（所要時間：約25分）

・広島港①行「袋町」下車、徒歩約10分 ・西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車 徒歩約10分

 **日本財団** 助成事業
The Nippon Foundation



☆☆プロフィール☆☆

つかはらしげゆき

塚原成幸氏

道化師&臨床道化師

クラウン（道化師）名／PACKMAN THE CLOWN
東京都出身。現在、神戸市在住。都留文科大学大学院卒。

略歴 学生時代は保育園で働きながら、紙芝居を中心とした一人芝居を行う。大学卒業と同時に「仕事は自分で創るもの」と考え、人と地域が深くふれあえる可能性を求めて移動劇場「シアター道芸」をスタートさせる。

また大学3年の時、車で交通事故を起こし長期の入院とリハビリを余儀なくされる。病院生活で毎日天井を眺めながら、元気になったら幼い頃から気になっていた道化師という生き方をしてみようと決意し、RING LING CIRCUS CLOWN COLLEGE JAPANでクラウン芸の基本を学ぶ。（以後オーストラリアやアメリカでも修行）

その後、日本の中央に位置する自然豊かな長野県に劇団の拠点を置き、各地で山の道化師パックマンショーやコメディパフォーマンスを行ってきた。

1995年以降は「上演活動だけが道化師の関わる活動ではなく、人の暮らしそのものに関わりを持っていくことが道化本来の姿」という信念を持ち、災害地域での救援活動やまちづくりの支援、あるいは医療や福祉、教育の分野において「毎日を笑顔に変える」様々なユーモア講座やワークショップを実践している。

「人は楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しくなる」がモットー。前向きに多くの人と豊かな人生を分かち合いたいと行動を続けている。

2005年からは大阪市に拠点をもち、日本で初めてのクリニックラウン（臨床道化師）の組織、特定非営利活動法人・日本クリニックラウン協会の事務局長兼アーティスティックディレクター（芸術監督）を務めている。

「これからも道化師として、人に関わることは何でもチャレンジしていきたい」
関連書籍に「山の道化師パックマンと笑っていこう」と「こども時間を届ける臨床道化師～瞬間を生きる子どもたち」がある。

www.clinicclowns.jp www.clownpackman.jp

「思いやりの医療を考える会」は、患者と家族を含む医療に関わる様々な立場の人たちが集い、患者の思いを聴き、その思いを感じ、より良い「患者中心の医療」を考えていこうとする会です。たくさんの方の参加をお待ちしています。